

第24回  
幸田

花の坂 夫とゆつくり ゆつくりと

第23回 幸田しだれ桜まつり俳句コンクール特選作品

# しだれ桜まつり

旅だった夫を偲びて観るさくら  
風が私を包んでくれた

第23回 幸田しだれ桜まつり短歌コンクール特選作品

令和6年 3月25日 月 4月15日 月

幸田文化公園  
幸田町大字芦谷字蒲野25-1

夜間照明は  
実施して  
いません

- 交通案内
- JR東海道本線幸田町駅下車 徒歩 約15分
  - R23バイパス幸田芦谷インター 約5分
  - えこたんバス(町内巡回バス)



催し物◆幸田文化協会によるイベント  
各種ステージイベント  
写真・俳句・短歌コンクール  
会場内◆出店・キッチンカーあり  
(開花状況により出店状況については中止・変更等あります)



主催◆幸田しだれ桜まつり実行委員会 共催◆幸田町観光協会・幸田町 後援◆幸田文化協会、幸田町商工会、幸田町枝垂桜保存会、中日新聞社  
お問い合わせ◆幸田しだれ桜まつり実行委員会事務局(幸田町産業振興課内)電話0564-62-1111(代表)  
<https://www.kota-kanko.jp> 幸田町観光協会

※駐車台数に限りがありますので公共交通機関のご利用にご協力をお願いします。

第24回幸田しだれ桜まつり イベントスケジュール

期日	屋外特設ステージ 11時～13時	茶席 10時～15時	連日開催
3/28 (木)	中央小学校 三河万歳クラブ ※14時30分～		【総合案内所、館内にて応募用紙配布、応募受付】 写真・短歌・俳句コンクール 【さくら会館内ロビー】 前年度幸田しだれ桜まつり写真・短歌・俳句コンクール入選作品、洋画、写真の展示
29 (金)	花柳流 登会 (日舞)	教授会 本田 宗津	
30 (土)	民踊	裏千家 本田 宗津	
31 (日)	琴・フラダンス ※琴はさくら会館内	表千家 鈴木 喜美子	
4/1 (月)	三ヶ根太鼓・朱桜(太鼓)	教授会 本田 宗津	
2 (火)	民謡 里昇会	教授会 本田 宗津	
3 (水)	柳心流 柳栄会(詩舞)		
4 (木)	民謡 風歌の会		
5 (金)	幸田岳風会 関心流(詩吟)		
6 (土)	民踊		
7 (日)	幸田禮樹会(日舞)	宗徧流 鈴木 宗富	

※開花状況や天候など諸事情により、上記催し物に変更・中止となる場合があります。

## 幸田公園(幸田文化広場)

令和6年3月25日(月)～4月15日(月)

主催/幸田しだれ桜まつり実行委員会 共催/幸田町観光協会  
後援/幸田町商工会、幸田文化協会、幸田町枝垂桜保存会、中日新聞社

### ～ 幸田公園と枝垂桜 ～

昭和58年、この地に幸田公園が誕生しました。  
 時同じくして、地元芦谷区が枝垂桜保存会を発足。この公園が近郷にない枝垂桜の新名所となることを目指し、静岡県三島市にある国立遺伝学研究所の指導の下、埼玉植物振興センターの斡旋で「江戸彼岸系八重紅枝垂」の成木及び苗木を3年間に渡り植樹しました。その後も継続的に植樹、育成に努め、現在、公園内には枝垂桜を始めとして約20種500本ほどの桜が植えられています。

この紅枝垂桜は、京都の円山公園や平安神宮、原谷苑などに60年前後の成木がありますが、新品種改良の起源などは定かではありません。育成には風当たりの少ない、土壌の良いところが適しています。また、病害虫にも弱い方で、特にテングス病には非常に弱く、このため染井吉野との混在は避けなければなりません。

また、山桜系は、前述の遺伝学研究所から穂木を譲り受け、接木したもので、枝垂桜の花期に合わせ、花の色も調和の取れた新品種を植樹しています。

春の花の季節が訪れると、緑葉樹の中に百花繚乱、濃い紅色の八重の花々が花傘のように垂れ下がってきます。この見事な姿は、公園はもとより、役場などの公共施設や地元の民家も取り込んで、春の装いを演出してくれます。

20年以上に渡り、枝垂桜の育成に尽力してきた保存会は、建設大臣功労賞を始め、日本さくらの会等から表彰を受けています。また、平成16年には秋の褒章「緑綬褒章」を賜りました。

# 第二十四回 幸田しだれ桜まつり

# 幸田しだれ桜まつり

## 会場マップ

### 公園内の主な桜(約500本)

- 江戸彼岸系 八重紅枝垂(八重)、早咲紅枝垂(一重)、雨情枝垂(八重)
- 山桜系 千原(一重)、山桜枝垂(一重)、仙台屋(一重)
- 里桜系 関山(八重)、南殿(八重)、糸括(八重)



この道沿いのしだれ桜の中には、横を通る車を気にしたのか、道路へ広がらず、つるし雛のようにまっすぐ地面へ垂らす珍しい枝をつけたものもあります。探してみてください。

約60mに渡りしだれ桜が連なって咲いています。この西側は梅林で、2月中旬から3月上旬が見ごろです。



この辺りは、フユサンゴ、フユイチゴ、ヤマツツジ、十両(ヤブコウジ)、千両、万両などを自然のままに残した里山で、地元小学生の自然学習の場となっています。



「花より団子」いえい「花よりすべり台」の子どもたちは、この広場へどうぞ。



第3駐車場(住民広場)へ

公園入口の門から美しいしだれ桜がお客様をお迎えます。ルートは坂道ですが、桜を眺めながら歩けば、あっという間に芝生広場に到着です。広場に着けば、さらにあっと驚く景色が目の前に。

希望の塔は、未来に向け町民の夢と希望を託し、「太陽の光を浴び続ける若葉・花」を表現しています。展望台からは幸田町はもちろん岡崎平野や新幹線も眺められます。「幸せのまち」幸田町の「希望の鐘」を鳴らせば、みんな幸せになれるかも。


しだれ桜のトンネルをくぐったり、芝生に寝転がって桜を見上げたり、いろいろな花見をお楽しみください。



公園全体を見渡せるビューポイントです。山道を登るときの疲れも忘れさせてくれる景色が広がります。

弘法さんやビューポイントへ行くのに、階段の昇り降りが大変な方は、こちらからどうぞ。

【お願い】喫煙所はさくら会館横。ごみは必ず持ち帰り、マナーを守って美しい公園づくりにご協力ください。

 お勧め撮影スポット